

はまビス
公開中!<https://hamabiz.com/>

ID:hamabiz

PW: R05611

..... INTERVIEW

表紙の人

伴走型支援で地域活性化を

袋井商工会議所 会頭 豊田浩子氏



豊田浩子(とよだひろこ):袋井商工会所会頭。丸尾興商(株)専務取締役。袋井市高尾出身。高校在学時から父が経営する丸尾興商にアルバイトとして勤務して以来、同社一筋で研鑽を積む。業務に携わる傍ら、管工事施工管理技士、建築施工管理技士、電気工事施工技士ほか資格をすべて1級で取得。宅建や損保プランナーなど多彩な資格を保有し、施工管理者、経理部長を経て専務に就任。現在に至る。

気印となるのが「ふくろい遠州の花火」の開催だと考え、今年は盛大に催したいと準備を進めています。この3月に

正式発表いたしました。開催日も7月29日に決定いたしました。

「ふくろいの花火は盛大で来場者も多いですから、大きな経済効果が期待できますね。」

2019年に開催したのを最後に

に3年間中止が続きましたから、皆さん期待されていると思います。

「いわゆるフルスペック開催ですか?」

大型イベントのあり方がまだ不透明な部分があり、今後アルコール類の扱いに関しては詰めていきます。花火打上費用や収容人数は、前回同様に行おうと考えています。

「これは目玉行事となりますね。」

今年は袋井商工会議所が30周年になりますので大小イベントが目白押しです。30周年の記念式典も10月26日の開催が決まりました。

「商工会議所として企業支援という点での重点施策は?」

まずは地域経済が円滑に回っていくための伴走型支援に重点を置いています。経営者

「女性会頭という事で注目を浴びていますが、これに対してのお気持ちは?」

現在、全国に515の商工会議所があります(22年4月現在)が、会頭は私を含めて3人程と少ないのは事実ですから、注目されるのはある程度予想していました。ただ予想外だったのは、女性会や女性副会頭の皆様からのエールが大きかったという事です。「女性会頭の誕生が嬉しい」とか「誇らしい」というメッセージを頂けたのは嬉しかったです。女性でも上を目指したいけど難しいという方が多い事が改めてわかりました。役員になりたいけど席がないとか。ですから、この注目と期待感をプラスと捉えて、様々な情報発信に繋がれたらと思っています。

「本当に少ないのですね。」

先日「都道府県別のジェンダーギャップ指数」が発表されましたが、静岡県は経済の部門で47位と最下位でした。製造業が多い地域性を鑑みれば理解できますが、商工会議所の場合はコンマ何%という世界ですからさらに低い。こんなに低いとは思ってもみませんでした。

「増やしたいという思いはあるのでしょうか?」

勿論です。副会頭をやった上で会頭になるパターンが多いので、袋井は今回、副会頭にも女性を登用しました。

「昨年11月に会頭に就任された今後の指針も打ち出されたと思います。重点的な施策は?」

まずはコロナ禍で疲弊していた地域を元気にしたいという思いが強く、その一番の元

表紙の人

INTERVIEW

<https://hamabiz.com/>はまBiz
公開中!

の人って意外と知らない事が多く、企業にとって何が有利なのかとか認識が薄いケースがあります。例えば認証制度の取得や活用などでもプラスに働く事が多く、そうした点でも盛り上げていきたいですね。特に袋井市が「健康文化都市」を標榜している事もありますので、企業の「健康経営」に対するサポートには力を入れたいと思っています。

―健康経営の重要性は昨今、注目されていますね。

企業にとって社員が健康である事は非常に重要で、それは精神面、身体面の両面で健康でないと企業自体が健康にならないという考え方です。この取り組みは採用に関しても大きく関わってきます。健康経営優良法人「プライト500」などの認証取得によつてこういう事が期待できますよ：などという情報発信に力を入れたいですし、企業側も情報発信力をつける事が大切だと言っています。こうした取り組みは行政とも一体となつて進めていきたいと考えています。市や県も一緒に情報を共有し、連携を強固にしてチームで進めていきたい。

―中小・零細企業の場合、情報発信のノウハウがない会社も多いですかね。

「発信」って自分たちが力をつけないと、与えられたものだけではダメです。自分たちで自社の事を発信するためはどうするか。お金がないなら無料で利用できる汎用ツールを使えば皆さん誰でもできますよ：というような情報も

提供していきたいですね。

―会頭自身、数多くの資格を取得されて、まさにご自身で体現されている事ですね。資格や認証の必要性についてのお考えは？

私の場合、資格の取得に関しては会社の中で認められ、なおかつ自分に実力をつけるために公の資格が必要だったところはあります。名刺には入れていませんが、日商簿記1級や税理士会計を勉強しました。相続などの登記関係も自分自身でできるようにになりましたが、社内では資格を増やす度に役職も上がつていったという背景があります。そうした経験から言えば、資格も認証取得も企業にとって重要だと思っています。また、取得

組織が活発化…その秘訣は

―それにしても、会頭に就任されて4ヶ月程ですが、会議所の方向性がしっかりと練り込まれていますね。

事務局が頑張つてくれていますから。一生懸命応援してくれて、私の思いを具現化してくれています。ただ、この事務局も含め、みんなを巻き込むというところも大切で、それも自分の仕事だと思っています。今回、副会頭を4人体制にしたのですが、その方たちの意見を聞き、情報を共有化しています。私のスケジュールもすべて副会頭は把握しています。自分が副会頭の時、会頭の動きを把握していなかった事が多かったのです。が、やはりそうなるに関心が

FLOWER SHOP

HANASEI



with all your heart

本社・ARITAMA FACTORY 東区有玉南町1229-2 053-432-1187
FLOWER STUDIO 遠鉄百貨店本館B1F 053-457-5277
<http://www.11-hanasei.co.jp>

は難しいと感じている方も多いと思いますが「ここまでこういう事を済ませておく」というきちんとした取り組みや、申請する書類をしっかりと揃えておくという基本的な部分を守る事が大事です。助成金などの申請に関しても同じで、そこを守れなくて取得できないケースが多いです。

薄れてしまっています。今年は特に行事が目白押しですから、手分けして担当し、全員が現場主義で意見を出して頂いています。共有する事によつて何をすべきか、何が必要か、どういう動きをしているかがわかったから組織が動き始めたと思っています。

―今回、女性の副会頭を登用されたとの事ですが、この反響もあるのでは？

そうですね。自分が副会頭になった時も、県内で女性副会頭は3人、全国でも38人と少なかつた事で注目されました。でもこれは会頭がその気にならないと女性の副会頭は増えませんか、一つの起爆剤にしてほしいと思います。

はまビス
公開中!<https://hamabiz.com/>

ID:hamabiz

PW: R05611

..... INTERVIEW

表紙の人



着物専門誌が主催する大会では最優秀の「大賞」を受賞するほどの着こなし。豊田会頭の美しく華麗な「着物外交」も女性会頭ならではの注目点だ。

―会頭の会社（丸尾興商）でも責任ある役職への起用など女性の活躍の場を広げていらっしゃると思いますね。

現在、社内の女性比率は施工部門を拡大してから少し下がりましたが、それでも40%くらいです。役職に関しては係長クラス（役職名は変更しているが）以上が30%を占めています。

―女性比率を高めたという会社も多いですが、そのためにはどうしたら良い？

当社では「プラチナくるみん」（女性が長く働ける環境や制度が整っていると国に認められた企業に与えられる認定マーク）を取得しています。これもプラチナを取るには「くるみん」から順番に取得していかなければいけません。当初は社内でも「この認証を取ってどんな意味があるのか」という感覚でしたが、やはり社内の意識改革を含め時間をかけて環境を整えていく事が重要だと思っています。

―足飛びには無理ですね。さて、会頭として任期中にチャレンジしていきたい事はどのような事でしょうか？

袋井商工会議所初という事業を手掛けたいですね。それは女性だからとかは関係なく全国に広がるようなものを作りたいと思っています。

―そういった意味で言えば、エコパで開催されたラグビーワールドカップの際、地域に導入したカードシステムは会頭のご発案で全国的にも珍しい取り組みだったと伺いました。

はい。副会頭時代、当時の原田（英之）市長から依頼を受け、大手のカード会社と交渉をして一番安い手数料率で地元のすべての商店が同じ条件でカードシステムを導入できるように整備しました。それを日本商工会議所が目下下さり、ノウハウを紹介したというケースがあります。あの事業も袋井商工会議所が発祥の事業でした。非常に画期的だったと思います。

着物外交にも注目

―会議所がまとめ役となつて地域振興できる事はたくさんありますね。

袋井市は都市規模もちょうどよく、人口も微増ですが増えています。駅も2つあり、大学もあるし、可睡斎や法多山など歴史的な名刹もある。非常に恵まれた地ですから、何かをしてあげるといふより自分たちが成長できる力をつけてもらう事が大切で、そのお手伝いをするという考えです。そのために会議所から様々な情報を発信し、相互の情報をもとに提言して伴走型で歩む。勿論、これは行政と一体となつて進めていく事が大事だと思っています。

―少しだけ個人の事で、ご趣味や日々の楽しみは？

趣味はガーデニングと着物です。社内の花も自分で活けて楽しんでます。着物に関しては母が着物しか着ない人で、私も物心ついた時から着ていましたし、今も機会がある時にはできるだけ着るようにはしています。

―着物は公的な行事の際も映えますね。

お正月や海外の方がお見えになった時は着物で出席しています。会員事業所の中には呉服屋さんもありますし、今年は「花火」も復活しますから浴衣を着て頂ける機会になれば嬉しいですね。日本の着物は伝統美ですし、男性の方も着ていただける機会が増えたらと思っています。

―しがらみに左右されない事も女性の強みですから、会頭就任を好機と捉えて地域活性化にご尽力下さい。

ありがとうございます。袋井経済が元気になるようにメンバーと共に頑張ります。